



# 分科会

資料

# 豊橋市における 海外展開の取り組み



平成28年2月15日（月）  
豊橋市 産業部

1



## 目 次

1. 海外販路開拓に取り組む背景
2. 農産物の取り組み
3. 加工品の取り組み
4. 今後の展開について

2



## 1. 海外販路開拓に取り組む背景(課題)

(地域産業全体)

- ・中小企業のグローバル化対応支援
- ・少子高齢社会の到来による市場縮小の懸念

(農業が直面する課題)



- ・担い手不足等による農業への危機感
- ・安価な輸入農産物への対抗(TPP)



**地域の強みを活かした新たな施策を展開**  
(市場開拓による将来への不安を払拭)

3



## 海外販路開拓に取り組む目標

- (1) 強い商品で地域ブランドを確立
- (2) 地域連携による6次産業化、農工商連携を実現



**農業を含む地域産業全体**  
\* 経営基盤強化  
\* 雇用の確保

4



## 2. 農産物の取組み



5



## 農産物の取り組み経過(1)

主な取組み		
平成19年度	アジア各国	<u>サンプル輸出</u>
	タイ	<u>見本市出展</u>
平成20年度	台北、香港	<u>見本市出展、産地フェア開催</u>
平成21年度	台北	<u>見本市出展</u>
	香港	<u>トップセールス(メロン)</u>
平成22年度	香港	<u>トップセールス(柿)、バイヤー招聘</u>
平成23年度	香港	<u>トップセールス(メロン)、産地フェア開催</u>
平成24年度	香港	<u>バイヤー招聘</u>

※下線付きは豊橋田原広域農業推進会議による取組み

6



## 農産物の取り組み経過(2)

主な取組み		
平成25年度	香港	トップセールス(プロ向けPR)
		<u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘</u>
平成26年度	タイ・バンコク	愛知県フェアに参加
	シンガポール	量販店での豊橋フェアの実施
	香港	<u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘、プロ向けセミナー</u>
平成27年度	タイ・バンコク	愛知県フェアに参加
	シンガポール	量販店での豊橋フェアの実施
	香港	<u>ミニトマトの販売、バイヤー招聘</u>

※下線付きは豊橋田原広域農業推進会議による取組み

7



## シンガポール:量販店での試験販売



ハウスミカン、巨峰

8



# シンガポール: インターネット通販での販売



ナ シ



# シンガポール: 見本市Oishii Japanへの出展

次郎柿





## シンガポール:量販店での試験販売

### 次郎柿



## タイ・バンコク:量販店での試験販売

### ハウス次郎柿





# 香港：市長によるトップセールス

## 現地有名シェフへのPR



# 豊橋田原広域農業推進会議：香港

## 小売店での販売促進



販売促進プロモーション



香港での  
ミニマト棚



バイヤー招聘：ミニマト圃場見学



# 豊橋田原広域農業推進会議：香港

## プロ向けセミナーの開催



有名シェフによる調理デモ

農協による  
プレゼン



多数のシェフが来場



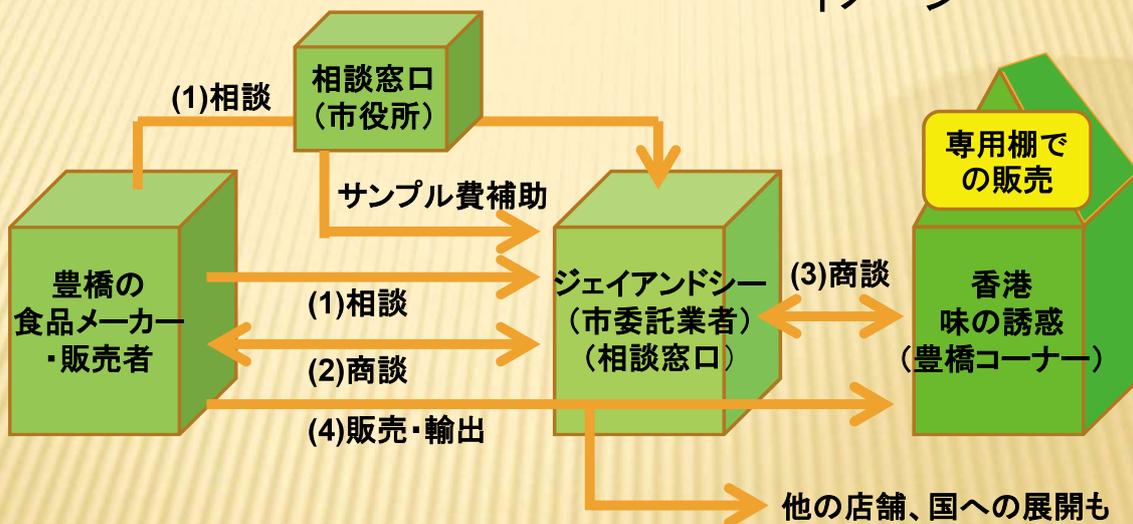
## 3. 加工品の取組みについて：香港





## 事業概要(平成26年度～)

### イメージ



無料  
(通常のビジネス取引のため販売手数料はかかりません)

17



## 味の誘惑 豊橋コーナー設置店舗



1	パイチン店	九龍中心部の繁華街で、人口密度が非常に高いことで知られる旺角の東部に位置
2	ホンナム店	MTR紅磡駅と直結したショッピングモール「フォーチュン・メトロポリス」内に位置
3	ティウケンレン店	MTR調景嶺駅の真上に直結する高級マンション「メトロ・タウン」併設のショッピングモール内に位置
4	チンローン店	旧香港空港跡地の再開発エリアに近いショッピングモール内に位置

18



# 味の誘惑 店内の様子



# 味の誘惑 「豊橋コーナー」の取組

豊橋紹介ディスプレイ



豊橋シール



試食アンケートの実施



## 味の誘惑 「豊橋コーナー」の様子



豊橋コーナー販売実績（H26年度実績）	
商品数	企業数
75点 (うち新規43点)	18社 (うち新規9社)

21

## 味の誘惑 「豊橋コーナー」の売上実績(H26年度)



22



## これまでの取り組みから

- ジャパンブランドの強さ
  - ・ 「日本産(製)」はどこの市場でも高い評価
- 市場の大きさ
  - ・ 各国の富裕層の購買力は驚異的
- 販売スペースの通年確保が必要
  - ・ 農産物の供給が終了⇒国内他産地の農産物を販売

**質の高い農産物、製品を  
通年で供給するシステムの必要性**

23



## 4. 今後の取組みについて

- 高品質農産物の品目(品種)を取りそろえ、通年での供給を可能にする。
- 輸出量を拡大し、商品の販売単価に掛る輸送費用を低減する。(国内他産地との価格競争)

### 【広域的な取組みを促進】

- ・ 平成27年度に浜松市、飯田市、豊橋市の農業担当で三遠南信農産品等連絡会議を開催
- ・ 平成28年度には、浜松市と豊橋市が連携してタイからバイヤーを招聘

⇒ 三遠南信地域一体となった農産物、加工品の海外輸出事業は**効果的**であり、**効率的**である

24



ご清聴  
ありがとうございました

豊橋市産業部

25

# 三遠南信地域連携ビジョン 重点プロジェクト

(平成20年3月策定)



## 政策の基本方針 2：持続発展的な産業集積の形成

### ① 三遠南信ビジネスマッチングの推進

三遠南信地域の地域経済の活力を高め、県境を越えて企業間の交流を深め、新規ビジネスの創出を支援します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 三遠南信地域を対象としたビジネスマッチング機会を積極的に創出します。
- ・ 信用金庫等の地域金融機関が連携して、企業・人材情報を蓄積し、企業交流を促進します。また、地域金融機関のサミットを開催します。
- ・ 各地域で開催される産業展示会等では、三遠南信地域内の企業が積極的に参加できるようなPR活動を進めます。
- ・ 県境を越えてビジネスプラン等を持つ企業の発表機会をより多く設けていきます。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市の各商工会議所が中心となり、三遠南信地域経済開発協議会や地域金融機関等の協力・支援を得ながら推進します。

### ② 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進

「三遠南信」が知名度を高め、国内外へ向けた地域プロモーションを進めるため、三遠南信地域が一体化した人材・企業投資等の誘導戦略をつくり、人材・企業誘致活動を推進します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 国内外の将来性豊かな企業を対象とした誘致活動を推進します。
- ・ 海外、国内他地域への情報発信力を強化するため、特徴ある産業集積、クラスター事業や、工業団地、企業立地優遇措置等について、複数言語によるポータルサイトの整備や、相談窓口の充実化を図ります。
- ・ 企業誘致パンフレットの共同制作の検討等、企業誘致活動における連携活動を充実します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所、商工会等が中心となって、活動を促進します。

### ③ 特徴ある産業クラスター拠点づくり県境を越えた事業連携

世界的な「ものづくり」地域として継続的な発展を続けるには、新規産業の育成が不可欠となっています。そのために特徴ある産業クラスターを形成するための拠点づくりと、県境を越えた事業連携を促進します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 特徴ある産業クラスターとして、オプトロニクス（光電子工学）クラスター、航空宇宙産業クラスター、食農産業クラスター、農工連携、医工連携等の広域拠点づくりを進めます。
- ・ 自動車、鉄道などの輸送用機器や工作機械、ロボット等の産業を重点に、三遠南信全域を対象とした産業クラスターづくりを推進します。
- ・ 各産業クラスターの強化を図るため、三遠南信地域や他地域からの企業参加等を積極的に誘導するためのポータルサイトの整備や、窓口・仲介機能を充実します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信バイタライゼーション協議会が中心となり、はままつ産業創造センター、(株)サイエンス・クリエイト、(財)飯伊地域地場産業振興センター等と連携しながら推進します。

### ④ 三遠南信地域大学フォーラムの設置

三遠南信地域における人材の育成・定着、技術開発力の強化、文化や芸術の振興などに向けて、地域の総合的な学術研究機能や高等教育機能を高めるために、三遠南信地域の大学・研究機関等の連携を促進する三遠南信地域大学フォーラムを設置します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 大学間の意思疎通を高め、地域との連携を促進するために、三遠南信地域内の大学学長による意見交換の場を設けます。
- ・ 単位互換等を促進することで、三遠南信地域の大学が連携した総合大学としての魅力を創出します。また、地域集積が高い農林業分野等について、新規大学の誘致を検討します。
- ・ 大学の総合力を高めるために、各専門の枠を越えた研究者間の交流機会の創設、共同研究を促進します。
- ・ 人材の地域定着を促進するために、県境を越えるインターンシップ事業を促進します。
- ・ 地域との交流として、地域学の創設やコミュニティカレッジとしての役割を検討します。
- ・ 三遠南信地域の戦略的な分野に関して、国際学会誘致など全国の大学や国外の大学との連携を支援します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 大学、自治体等が中心となって、運営組織を立ち上げ、活動を推進します。